

企業・法人・団体のみなさまへ

「食」からつながる応援プロジェクト始動！

「第2回食品配付会」を開催します

食品の提供(寄付)にご協力ください

子どもは地域のたから。

つながりあって「子ども・子育て家庭」を地域で支える、育てる。

新型コロナウイルス感染症の影響で、食の支援を必要とする「子ども・子育て家庭」を対象に「第2回食品配付会」を開催します。

地域の「子ども食堂」をはじめ、福祉関係者、企業、行政などが連携し、地域が一体となって、子ども・子育て家庭を応援する「食」からつながる応援プロジェクトを実施します。

この活動には企業や法人、団体様の継続的なご協力なしでは実現できません。

是非、趣旨にご賛同いただき、お気持ちをお寄せください。

ご協力をお願いしたい内容

- 食品の提供
- 物品・食品の運搬への協力
- 食品等に保管場所の提供
- 企業で取扱う物品・グッズ等の提供

※詳しくは裏面をご覧ください

まずは下記にご連絡をください

連絡先

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

電話 3964-0236 F A X 3964-0245

メール [kodomo@itabashishakyo.jp](mailto:kodomo@itabashishakyo.jp)

※平日 9:00~17:30

募集期間：11月3日(火・祝)17時まで

搬入場所：いたばし総合ボランティアセンター  
(〒173-0001 板橋区本町 24-1)

食品  
配付会

◆日時・場所：11/7(土)・11/8(日)・11/14日(土)・11/15(日) 14時~15時30分  
区内地域センター等で開催

◆対象：「食の支援を必要とする子育て家庭」100世帯 ◆内容：食品配付、各団体PR等

協 賛：東京板橋セントラルロータリークラブ ※順不同  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社/第一生命保険株式会社(板橋中央営業オフィス、ときわ台営業オフィス、池袋北営業オフィス)

協 力：フードバンクいたばし/NPO法人ワンダフルキッズまいにち子ども食堂 高島平/NPO法人いたばし子育て支援・フラワー/ にっこりキッチン/NPO法人みんなの広場ひびき/日本基督教団板橋泉教会 板橋いずみ教会子ども食堂/板橋区社会福祉法人施設等連絡会/いたばし総合ボランティアセンター

共 催：板橋区 板橋区民生・児童委員協議会(申請中)

主 催・問合せ先：「食」からつながる応援プロジェクトチーム(事務局：社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会)  
〒173-0004 板橋区板橋 2-65-6 電話 3964-0236 FAX3964-0245

メール [kodomo@itabashishakyo.jp](mailto:kodomo@itabashishakyo.jp)



## ご協力をお願いしたい内容

今後、年間複数回、区内数力所での食品配付会を目指しています。継続的な開催には、安定した食品の提供や物品の運搬、食品等の保管場所などが欠かせません。是非ご協力をお願いいたします。

※常温で保存できない食品、生鮮食品、手作りのお惣菜、漬物等はお預かりできません。

### 1.食品提供の協力

#### (1)集めている食品

- ・お米（国産米で精米から2年以内 密封されているもの 精米日の記載があるもの）、
- ・インスタントラーメン・カップ麺
- ・缶詰（肉・魚・野菜・果物など）
- ・乾物（海苔など）
- ・粉物（小麦粉・片栗粉・パン粉・ホットケーキミックスなど）
- ・乾麺（パスタ・うどん・そば・そうめん・冷麦・春雨など）
- ・調味料（食用油・醤油・味噌・砂糖など）
- ・レトルト食品（**冷凍・冷蔵食品を除く**／カレー・シチュー・スープ・米飯等）
- ・菓子（せんべい・スナック菓子・ビスケット・飴・チョコレート・グミなど）
- ・飲料（コーヒー・紅茶・日本茶・ココア・ジュース・缶コーヒー・お水など） **アルコール類除く**



#### (2)食品の条件

- 1.未開封で、包装や外装が破損していないもの
- 2.びん詰めではないもの
- 3.常温保存が可能なもの
- 4.賞味期限が概ね3か月以上残っているもので、明記されているもの



### 2.物品・食品の運搬への協力

### 3.食品等に保管場所の提供

### 4.企業で取り扱う物品・グッズ等の提供



食品配付会の企画・運営等について打合せを行っています。ご協力いただける方は、ご連絡をお願いします



## 第1回 食材配付会の開催の様子(令和2年6月14日)

お米2kg、じゃが芋、お菓子、調味料、飲料等をお配りしました



区民の方から提供されたお米

参加された  
方々からの  
感想

「児童扶養手当の受給から外れているため、ありがたいです。」  
「子どもが複数いるのでたすかります。」「心温まる企画をありがとうございました。」  
「収入の減った世帯の援助になりました。」などの喜びの声が届きました。